

「和太鼓」を通じた日本伝統芸能の継承、日系社会における裨益効果を目指す！

～アルゼンチンから日系社会研修員 1 名が来日～

国際協力機構（JICA）の日系社会研修に参加するため、11 月 11 日～12 月 16 日までアルゼンチンから 1 名の日系研修員が来日しています。

日系社会研修は、中南米地域からの日系人を中心とした研修員の受入を通じ、日系社会の発展と移住先国の国造りに貢献することを目的としています。

本研修は、日本に古くから伝わる打楽器「和太鼓」をとおり、地域の保育園・小学校と交流を深めながら、伝統文化を伝承することを目的とした研修プログラムとなっています。

また、篠笛・三味線講座、お囃子鑑賞をとおり、伝統芸能についての知識と実践力を習得することで、移住先国の日系社会における日本文化の継承に役立て、さらには国際協力の観点から移住先国の教育現場や地域社会の活性化に貢献することが期待されています。

12 月 11 日（日）に都築公会堂で開催される横浜太鼓祭では、研修員本人も演奏を行う予定です。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、感染防止対策を行いながらの 3 年ぶりの来日研修となります。是非この機会に取材・報道をご検討ください。取材をご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

<研修概要>

研修コース名：2022 年度日系社会研修「日本伝統文化継承 和太鼓・伝統芸能を通じた教育活動」

研修期間：2022 年 11 月 11 日（金）～12 月 16 日（金）

研修参加者：1 名

研修参加国：アルゼンチン

<今後の主な研修訪問予定先>

特定非営利活動法人 打鼓音（星槎高等学校内）、JICA 横浜センター

以上

【本件に関する問い合わせ先】	JICA 横浜
JICA 横浜 研修業務課 担当：村田	JICA 横浜ウェブサイト
TEL:045-663-3221 FAX:045-663-3265	https://www.jica.go.jp/yokohama/
e-mail: Murata.Yoko@jica.go.jp	